

問い合わせ先

海上保安庁 第四管区海上保安本部

警備救難部 救難課長 灘波 陽子 (内線 3250)

交通部 安全課長 安達 裕司 (内線 2620)

電話 052-661-1611

平成 26 年 6 月 27 日



「海の事故ゼロキャンペーン」始まる！

平成 26 年 7 月 16 日 (水) から 31 日 (木) までの間、「海の事故ゼロキャンペーン<全国海難防止強調運動>」が実施されます。

第四管区海上保安本部では、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、官民一体となって東海地方における同キャンペーンを実施します。

1 運動の趣旨

海難を防止するためには、船舶所有者、運航者をはじめとする海事関係者、漁業関係者、マリンレジャー関係者など、船舶運航に関わる方はもとより、海運、漁業活動の恩恵を享受している国民の皆様にも、海難防止についての関心を深めていただくことが極めて重要です。

このため、海の日を含む 7 月 16 日 (水) ~31 日 (木) までの間、全国一斉に「海難ゼロへの願い」をスローガンに、官民の関係者が一体となって海難防止思想の普及及び高揚を図ることを目的とした「海の事故ゼロキャンペーン<全国海難防止強調運動>」が実施されます。

第四管区海上保安本部では、地方独自の取り組みを加味したうえで、官民の関係者*が一体となって、東海地方における同キャンペーンを実施します。

※海難防止強調運動推進東海地方連絡会議 (海事関係者 35 団体、官公庁等 7 機関) 別紙参照



▲キャンペーンポスター

2 重点事項等

(1) 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

① 常時適切な見張りの徹底

東海地方における過去 5 年間の海難では、衝突海難が全体の約 3 割を占め、その原因は、見張り不十分によるものが約 6 割を占めていることから、航行又は漂流中における常時適切な見張りの徹底を図ることを推進します。

② 船舶間コミュニケーションの促進

船舶同士の衝突海難においては、船舶間での意思疎通が十分でないことが窺え、衝突の危険を回避するためには、早めに相手船に対し自船の動静を知らせる必要があることから、次により早期に船舶間の意思疎通を図り、相手船の動向を把握

することで、適切な操船を図ることを推進します。

- ア 早めに相手船にわかりやすい動作をとる
- イ VHFや汽笛信号等を活用する
- ウ AIS情報の活用と正しい情報の入力

③ 外洋操業漁船等への簡易型AIS搭載の促進（東海地方独自の取り組み）

平成 24 年に発生した三重県紀北町の漁船（119 トン）とパナマ船籍貨物船（25,074 トン）の衝突海難を踏まえ、外洋で操業するAIS搭載義務のない漁船等への簡易型AIS搭載の促進を図ることを推進します。

（2）プレジャーボートの発航前点検の徹底

東海地方における過去 5 年間の海難では、プレジャーボートの海難は、全体の約 5 割を占め、海難の種類では機関故障及び運航阻害（過放電、燃料欠乏）が多く、その原因は、特に発航前点検の未実施によるものが顕著であることから、プレジャーボートの発航前点検の徹底を図ることを推進します。

（3）ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

東海地方における過去 5 年間の海中転落者のライフジャケット着用・非着用による死亡・生存率は顕著な差があり、海中転落した乗船者の安全を確保するためには、「海上に浮く」、「速やかな救助要請」という 2 点が必要不可欠であることから、プレジャーボート、漁船、遊漁船について自己救命策（ライフジャケット常時着用、連絡手段の確保、118 番等緊急電話番号の有効活用）の確保を図ることを推進します。

3 主な活動内容

期間中、官民の関係者が一体となって、次の活動等に取り組めます。

（1）安全に関する指導・教育、訓練等

訪船・現場指導、合同パトロール、海難防止講習会及び人命救助訓練等の実施

（2）広報活動

- ① テレビ、ラジオ、新聞、地方自治体の広報誌等を通じた周知
- ② ポスター掲示、リーフレット配布、電光掲示板及びホームページ等による周知
- ③ 篠島漁業協同組合及び南知多町立篠島小学校の協力による家族への安全の願いを込めた児童のメッセージ放送の実施

（3）各種行事等

巡視艇一般公開及び安全パトロール艇出艇式等の実施

海難防止強調運動推進東海地方連絡会議名簿

○関係団体（順不同）

- ・（公社）伊勢湾海難防止協会
- ・（一社）日本マリナービーチ協会三重県支部
- ・（公社）中部小型船安全協会
- ・（公財）海上保安協会東海地方本部
- ・（一財）日本船舶職員養成協会中部支部
- ・（公財）愛知県水産業振興基金
- ・（特財）三重県漁業操業安全協会
- ・（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会
中部事務所
- ・全日本海員組合名古屋支部
- ・愛知県漁業協同組合連合会
- ・三重県漁業協同組合連合会
- ・伊勢三河湾水先区水先人会
- ・東海内航海運組合
- ・伊勢湾内大型タンカーバース六社協議会
- ・船員災害防止協会中部支部
- ・日本小型船舶検査機構名古屋支部
- ・愛知県水難救済会
- ・三重県水難救済会
- ・愛知県漁船保険組合
- ・三重県漁船保険組合
- ・名古屋海運協会
- ・名古屋外国船主代理店会
- ・名古屋日本船代理店会
- ・全国内航タンカー海運組合東海支部
- ・中部沿海海運組合
- ・東海北陸旅客船協会
- ・東海地区曳船協議会
- ・東海釣りインストラクター協議会
- ・PW 安全協会中部地方本部
- ・海難防止強調運動推進名古屋地区連絡会議
- ・ // 四日市地区連絡会議
- ・ // 鳥羽地区連絡会議
- ・ // 尾鷲地区連絡会議
- ・ // 衣浦地区連絡会議
- ・ // 三河地区連絡委員会

○関係官庁（順不同）

- ・東海総合通信局
- ・中部運輸局
- ・中部地方整備局
- ・愛知県農林水産部
- ・三重県農林水産部
- ・名古屋地方気象台
- ・第四管区海上保安本部

関係団体 35 団体 関係官庁 7 機関

平成 26 年 6 月 27 日



行事、講習会等の実施予定

1 行事

実施日	実施事項	実施内容	問い合わせ先
7月16日	海上安全祈願	海難防止強調運動四日市地区連絡会議構成員とともに海上安全祈願を実施	四日市海上保安部 電話 059-357-0118
7月19日	安全パトロール艇出艇式	マリーナ海芸(津市)において安全パトロール艇の出艇式を実施	四日市海上保安部 電話 059-357-0118
7月21日	広報普及活動 海上パレード	豊橋港フェスティバルにおいて、専用ブースを設け海難防止啓発活動を実施また、救難展示訓練及び安全パトロール艇によるパレードを実施	三河海上保安署 電話 0532-34-0118
7月26日	広報普及活動	伊勢自動車道(安濃S.A)において四日市・尾鷲・鳥羽海上保安部及び浜島分室の合同による海浜事故防止啓発活動を実施	鳥羽海上保安部 電話 0599-25-0118
7月下旬	広報普及活動	海難防止強調運動推進尾鷲地区連絡会議構成員と共に管内の鬼ヶ城センター、道の駅2箇所及び尾鷲おさかな市場において、海難防止啓発活動を実施	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118



【みなとフェスティバルでの海難防止活動】



【安全パトロール艇による安全指導】

2 講習会

実施日	実施事項	実施内容	問い合わせ先
7月8日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会(瀬戸市立東山小学校)	名古屋海上保安部 電話 052-661-1615
7月15日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会(瀬戸市立水野小学校)	名古屋海上保安部 電話 052-661-1615

7月30日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (名古屋市立吹上小学校)	名古屋海上保安部 電話 052-661-1615
7月16日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (桑名市立多度東小学校)	四日市海上保安部 電話 059-357-0118
7月17日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (四日市市立高花平小学校)	四日市海上保安部 電話 059-357-0118
7月8日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (紀北町立三浦小学校)	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月11日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (尾鷲市立向井小学校)	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月14日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (紀北町立西小学校)	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月15日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (紀北町立上里小学校)	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月15日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (紀北町立志子小学校)	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月1日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立小鈴谷小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月3日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立鬼崎南小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月8日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立常滑西小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月10日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立大野小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月11日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立西浦北小学校, 常滑意東小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月15日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立西浦南小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118
7月17日	海難防止講習会	着衣泳及びライフジャケットの着用に関する講習会 (常滑市立鬼崎北小学校)	中部空港海上保安航空基地 電話 0569-38-8118



【ライフジャケット着用体験状況】



【着衣泳体験状況】

3 期間中の取組み事項

実施日	実施事項	実施内容	問合せ先
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	津競艇場において開催日に電光掲示版による広報を実施	四日市海上保安部 電話 059-357-0118
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	市町村役場等に放送設備、文字放送による海難防止啓発メッセージの放送・放映を実施	尾鷲海上保安部 電話 0597-25-0118
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	蒲郡競艇場において開催日に電光掲示版による広報を実施	三河海上保安署 電話 0532-34-0118
7月10、15日	専門誌への投稿	地域密着型マリイン情報誌「ハイピッチ」及び東海地方釣り雑誌「オールラウンドフィッシング」への運動内容の掲載	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611
7月16日～ 7月31日	漁業無線を活用した啓発活動	愛知県、三重県各漁業無線局からの海難防止啓発放送	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611
7月16日～ 7月31日	有線放送を活用した啓発活動	篠島漁協からの海難防止啓発放送にあわせ篠島小学校児童からの家族にあてたメッセージの放送	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	名古屋港水族館大型スクリーンによる広報を実施	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	第四管区海上保安本部ホームページ掲載及び関係団体ホームページへのリンクによる広報を実施	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611
7月16日～ 7月31日	広報普及活動	第四管区海上保安本部管内全部署により、漁協、マリーナ、各代理店等へのポスター掲示依頼及び船舶への訪船指導等を実施	第四管区海上保安本部 電話 052-661-1611

別紙参照



【名古屋港水族館での周知映像放送】



【競艇場オーロラビジョンでの周知映像放送】

取材申し込み及び詳細につきましては、各担当保安部署へお問い合わせください。

家族への安全の願いを込めた児童のメッセージ放送

南知多町立篠島小学校の児童に、海で働くお父さんやおじいちゃんなどの大切な家族にあてたメッセージの応募（応募用紙参照）を呼び掛け、応募のあったメッセージを、篠島漁業協同組合が全国海難防止強調運動の周知に併せ有線放送（オフトーク）により放送します。

1 目的

家族への安全の願いを込めた児童のメッセージを全国海難防止強調運動の周知に併せ有線放送により放送することにより、漁船の海難事故防止に係る意識の高揚、啓発を図ることを目的とします。

2 実施日時

- (1) 募集期間 平成26年7月7日（月）から7月25日（金）
- (2) 放送期間 平成26年7月16日（水）から7月31日（木）の正午

3 協力

篠島漁業協同組合、南知多町立篠島小学校

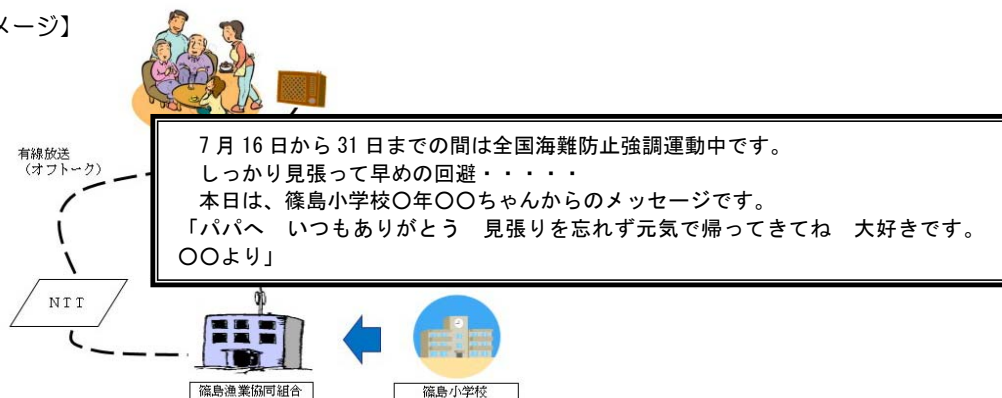
4 有線放送（オフトーク）とは

NTT西日本・東日本が提供する「オフトーク通信サービス」のことであり、電話回線の空き時間を利用して情報提供センターから各種の情報を利用者に提供するものです。

篠島の各世帯には、篠島漁業協同組合によりオフトーク通信が整備され、篠島漁業協同組合からの地域情報・生活情報等の各種情報の提供のほか、島民の連絡用に利用されています。

NTT西日本・東日本では、ブロードバンド回線等を利用した情報提供手段の多様化による利用者減少等から、平成27年2月28日（土）をもって本サービスの提供を終了する予定であり、平成22年度より継続実施していた本活動は今年度が最後となる予定です。

【実施イメージ】



「海での安全を願って！」

～お父さんたちにメッセージを送ろう！～

船を運転する時には、まわりの船をよく見ることや、海に落ちてでも助かるよう、いつもライフジャケットを着ていることが大切です。

海で働くお父さんやおじいちゃんなど大切な家族が海での事故にあわないよう、願いを込めて、応募用紙にメッセージを書いてね。

応募してくれたメッセージは、**有線放送で放送**してもらえるよ。

募集期間：7月7日（月）～7月25日（金）

放送期間：7月16日（水）～7月31日（木）

ぼくたちが着ている黄色いライフジャケットで海に浮いていられるよ！



天気が悪いときは、無理に海に行かないことも大切よ！

【メッセージの応募方法】

メッセージを書いたら、切り取って、篠島漁協にある応募箱に入れてね。

（わからなければ先生か家族にお願いしてね！）

（メッセージの書き方）パパへ、いつも漁に出てくれてありがとう。でもパパのことが気になります。がんばってね。元気なパパが大好きです。

応募用紙

<切り取り>

<メッセージ>

しょうがっこう
小学校
ねんせい
年生

より